

【第3号】

## タイは先進国の夢を実現できるのか ～タイのビッグプロジェクトを注視していこう！～



(レムチャバン拡張工事 2017年12月2日 福田淳撮影)

タイ政府が望むのは中進国から先進国への脱皮です。20代～30代のタイ人に話を聞くと、「夢の超特急“新幹線”がタイに来る日がくるなんて、幼い時からの都市伝説が実現することに驚きです」と口をそろえます。幼い頃から、日本の発展をテレビで見て育ち、実際に日本へ行って、その現実を実感してきた世代にとっての本音でしょう。それだけ、タイが経済発展を遂げ、先進国へ向けた分岐点に差し掛かっている証拠でもあります。

一方、EECの開発事務局「EEC開発管理委員会」は、EEC域内のウタパオ空港と、スワンナプーム、ドンムアンの両国際空港を結ぶ高速鉄道建設事業の入札を2017年中にも実施する方針で、3空港を結ぶ同整備計画は、EECの目玉事業のひとつですが、正直「本当に実現するのだろうか」と懐疑的な見方をする人も少なくありません。

このような背景はありますが、投資家視点では計画をスピーディーに進める必要があるでしょう。

タイランド4.0の具体化、その中心プロジェクトの一つであるEECの開発はいずれも始まったばかりで、これから本格化することになります。正直なところまだまだ「夢」の部分もあり、

どこまで具体化するか未知数なところもあります。実現するとしても、さまざまな紆余曲折があるでしょう。しかしながらタイが本格的に先進国の仲間入りを目指すビッグプロジェクトであることや、日本企業がその実現に向けて大きな役割を果たそうとしていることなど、日本とタイ両面から今後も注目していく必要があると思います。

すでにタイ国内のEECに関する地元報道は日増しに増えています。日本企業以外にもEEC計画へ投資を検討している企業は多くなっています。

J-GoodTechは、日本の中小企業と、国内外の企業とをつなぐビジネスマッチングサイトです。

国内外での技術提携や販売提携など、幅広く事業展開を目指す企業の方は、ぜひご登録ください。



登録・掲載のお申し込みは  
WEBから「ジエグテック」で検索してください